

## 定例会 主な議決議案の内容

定例会で議決した主な議案の概要をお知らせします。どの議案も原案のとおり可決しました。

### ■被災商工業者に仮施設を貸し付け

震災で被災した商工業者等に対し、独立行政法人中小企業基盤整備機構が整備し町へ贈与された仮施設を引き続き無償貸し付けすることとしました。

▽貸し付ける財産および貸し付けの相手方

町内2カ所、5事業者

▽貸付期間

31年4月1日から来年3月31日まで

### ■町立飯岡コミュニティセンターを追加

長崎地区で建設している飯岡コミュニティセンターを設置するため、山田町コミュニティセンター条例の一部改正を行いました。

### ■織笠コミュニティ広場を設置

復興交付金効果促進事業により整備されたコミュニティ広場を、織笠コミュニティ広場として設置するための条例を制定しました。

### ■小中学校空調設備設置の予算を2億3927万円増額

収入見込額、執行予定額を基に予算の調整を行うための30年度一般会計補正予算（第6号）が提案され、小中学校空調設備工事費2億3927万円の増額などを可決しました。なお、予算の総額では20億8691万円減額され、補正後の金額は380億7182万円となりました。

## ◆当町議会に届いた陳情書

### ■陳情件名

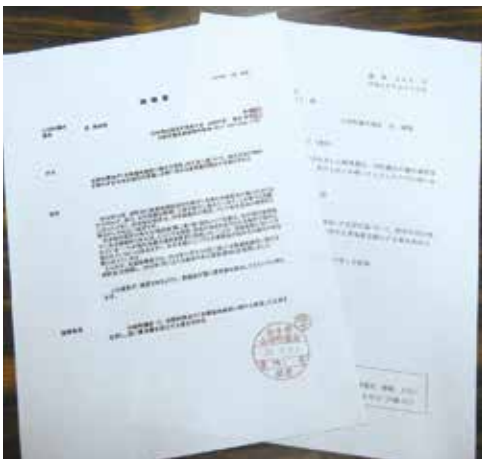
全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求める

### ■提出者

日米地位協定を見直す会  
共同代表 難波 希美子

### ■処理結果

議会運営委員会において取り扱いを審議し、陳情書の写しを議員に配布



今回届いた陳情書

※陳情とは…国民の権利として、公の機関に対して要望を述べる行為で、議員の紹介なしで提出されるもの。

## 第1回臨時会（1月24日）

第1回臨時会は、1月24日に開かれました。

町長提案の条例1件、補正予算1件を審議し、全て原案のとおり可決しました。

## 陸中山田駅 駅舎の設置を可決

三陸鉄道リアス線の陸中山田駅の駅舎として建設し、鉄道をはじめとする公共交通機関を利用する方の待合所のほか、観光情報および物産情報の発信拠点と位置づけるものです。

### ■質疑応答

**問** 近い将来、指定管理者制度を利用して有効活用する考えはないか。

**甲斐谷復興企画課長** 現時点では指定管理者制度は考えていない。

**問** 物産情報の発信拠点



完成した駅舎内部

にするところがあるが、町が主体となって情報発信していくのか。

**復興企画課長** 委託先に観光協会を想定しており、協議をしながら、有効活用、観光宣伝をしていきたい。

**問** 船越、織笠、豊間根の駅についてはどう考えているのか。

**復興企画課長** 3駅については、待合所であるので、現時点では条例制定せずに、通常の管理で進めたい。